

Sondervortrag zu Anton Bruckners Jubiläumsjahr 2024

ブルックナー生誕200年記念

イングリット・フックス教授特別講演会

ウィーンの音楽生活におけるブルックナーの位置 およびその交響曲の受容について

Prof. Dr. Ingrid Fuchs

„Bruckners Stellung im Wiener Musikleben seiner Zeit und die Rezeption seiner Sinfonien“

(ドイツ語・通訳付き)



イングリット・フックス

Prof. Dr. Ingrid Fuchs

ウィーン生まれ。ウィーン大学で音楽学・芸術史を学び1981年に博士号を取得、ウィーン国立音楽大学でチェロを学んだ。1981～99年、オーストリア学術アカデミー音楽学委員会およびリンツのアントン・ブルックナー研究所の研究員。1999～2019年、ウィーン楽友協会アルヒーフ副室長。2017年にプロフェッサーの称号を獲得し、ヨーロッパ、日本、カナダ、アメリカで講演と音楽展示会の監修を務めている。18～19世紀のオーストリア音楽史についての著書多数。

コーディネーター・通訳：池上 健一郎（京都市立芸術大学教授）

日時・会場

2024年 **11月23日** (土/祝)
14:00～16:30

京都市立芸術大学 崇仁キャンパス
講義室1 (C棟1階)

- 地下鉄烏丸線・JR各線・近鉄京都線「京都」駅から徒歩6分
- 京阪電車「七条」駅から徒歩10分

聴講無料(事前申し込み制)

【Zoomによるオンライン参加可】

申し込み期限: 2024年11月20日(水)

QRコードまたはURLからお申し込みください
(Zoom申込者には当日までにリンクをお送りします)

<https://forms.gle/ngWWUK2AC3Upve6y5>



主催: 京都市立芸術大学 音楽学部 音楽学専攻

協力・助成: 日本音楽学会・オーストリア大使館/オーストリア文化フォーラム東京

お問い合わせ: ikegami-k@kcuu.ac.jp (池上)

tyo **オーストリア文化フォーラム**

austrian cultural forum